大谷小中学校だより

NO.11 令和2年12月24日 珠洲市立大谷小中学校

自己教育力を育む ~ 様々な状況の中で突き進む勇気 ~

2020年は、100年に1度のパンデミックの年となったと言われています。コロナ禍の中で、社会が手探りで動かざるを得ない状況でした。学校での活動も地域の皆様の活動も制約された1年となりました。

しかし、今までの「当たり前」を見つめ直し、大切なことにも気づかされた「年だったようにも思います。 長引く休校を通して、学校での学びの魅力を再確認できました。「早く学校行きたいな」「みんなに会いたい!」そんな声が聞かれました。集い・つながることができる楽しさとありがたさ、偏見・差別なく人と接することの大切さ。そして、豊かに生きるとはどういうことかについて考えることができたように思います。

家での時間の過ごし方、働き方、東京一極集中のあり方、利益優先の仕組みが少しずつ変化し始めています。そして、時代は、田舎での暮らしに寄り添い始めているようにも感じます。Uターン、Iターンの方々が増加していることが新聞データからうかがえます。奥能登の暮らしの魅力に気づいてもらえるような取組を発信していくことに挑戦したいと考えます。

『トヨタ最強の時間術』の中での、「時には無鉄砲にタイミングをつかみにいこう。ここだ!と直感した時は、無鉄砲に見られてもいいから突き進め」という言葉に勇気づけられます。合理性を重んじるトヨタ式とはかなりかけ離れた行動ですが、危機感が非常に強い時は、無鉄砲な行動でタイミングをつかもうとする場合があったのだとか。「踏み出す方向さえ間違っていなければ、改善によって目標に近づける」というのです。そういう点で、先日行いました後期課程の総合的学習の時間の発表は意義あることだったと感じています。子どもたちの思考は柔軟です。「知恵を出して時間の質を高め」地域の魅力を発信しようとしています。地域のことを調べ、地域の人と繋がり、自分の考えを持ち、話し合い、行動することは、子どもたちがこれからの社会を生き抜いていくために何より大切なことと考えます。人の話を聞き、自分の考えを再構築し、発信できる児童・生徒を育成していくことをこれからも大切にしていきます。

いつもより早く始まった 8 月24日(月)の 2 学期始業式に、自己教育力(自分でやってみて、自分を振り返り、ほめたり叱ったりする力)を育む学期にしようと子どもたちに話しました。子どもたちは、行事や日々の授業の中で、自分を鍛えることに挑戦し、たくさんの行事を大成功させ、自分を振り返り、よかったことや課題を見つけ、次をめざそうとうしてくれました。そして、何より、全員元気に 2 学期を終えることができたことをうれしく思っています。どんな時も、のびやかに自分の高みをめざして歩む力が子どもたちの中に宿っているのは、保護者の皆様、地域の皆様の教育力のおかげと心より感謝申し上げます。

新しい年が、子どもたちにとって、保護者・地域の皆様にとって、うれしいことの多い年となりますように、 心より願っております。2021年も何卒よろしくお願い申し上げます。



◆後期課程総合的な学習の時間発表会

12月22日(火)、後期課程の生徒が総合的な学習の時間での学びを発表しました。7年生は「西海地区の塩づくりについて」というテーマで発表しました。外浦の6カ所の製塩所を紹介した「SOTOURA 塩マップ」の作成を通して、塩のすばらしさや海をきれいにするためのゴミの分別の必要性についての発表をしました。8年生は、「大谷の職業人」というテーマで、職場体験や地域の方のインタビューを通して、珠洲で働いている方の地元を思う気持ちを紹介しました。そして、「さくらノート・大谷版」の作成を通して、地域に元気を届けたいと今後の目標を示しました。9年生は、「珠洲の魅力発信 ~自然を生かして~」というテーマで発表しました。珠洲の自然の魅力を発信し地域に元気を届ける取組を、寸劇で発表しました。また、珠洲の魅力の発信方法として、「里山里海カード」やCMを作成し紹介しました。

この発表会で、自分達の思いを形にすること、自分たちが豊かに暮すことについて、考えることができていました。



【生徒の感想】

- ・7年生は、実際にそれぞれの塩を試食して比較してもらっていたので、とても分かりやすかった と思います。全員の発表に工夫があって面白かったです。(しょうせい)
- ・大谷版さくらノートをつくり、多くのみなさんにノートを見ていただくため、展示場所まで考えていたのがいいと思いました。すべての学年が珠洲の魅力について触れていて、それぞれの視点で発表されており、すごく分かりやすかったと思います。(るい)

◆石田先生お別れの会

支援員・石田さんが11月30日(月)でお仕事を終了されました。 全校でお別れの会を行いました。川端晃史さんと庄田結翔さんがお 礼の言葉を伝え、田谷彩夏さんが花束を贈呈しました。子どもたちは、 手作りのメッセージカードもお渡しすることができました。子ども たちが学習しやすいようにと常に心を配り、熱心にご支援いただい たことに心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



◆AED講習会·非行被害防止講座

12月14日(月)、PTA保健安全委員会の企画で、AED講習 会を開催しました。「救急車がくるまでにあなたができること」と題 し、珠洲消防署・大谷分署員3名の方を講師にお迎えし、後期課程の 生徒と保護者が参加しました。熱心に手順を確認する姿がありました。 隔年で行われていた講習会を毎年開催することで、行動できる力を高



めることができたらと思います。「知らないよりは知っている方がいい。知っているよりは行動できる 方がいい。行動は1人よりも連携できたらいい。連携するために声は大きく出せたらいい。」と確認し ました。非行被害防止講座では、携帯の便利さと危険さ、フィルタリングのかけ方についてお話しい ただきました。子どもたちの安心・安全のために学ぶことができた時間となりました。保護者の皆様、 ご参加ありがとうございました。

【保護者の感想】

< A E D講習会>

- ・子供たちといっしょに保護者も実際にAEDを操作してみることができたのは、貴重な体験だと思 いました。
- <非行被害防止講座>
- ・親のスマホから子どものスマホに制限がかけられるという事までは知りませんでした。とても参考 になりました。

◆珠洲市英語スピーチコンテスト

12月16日(水)、珠洲市英語スピーチコンテストが緑丘中学校で行われました。7年番匠さん・ 浦さんは、「いいこと考えた! | のタイトルで、メリハリのある英語ときれのあるアクションで、自分 たちの思いを表現することを楽しんでいました。8年の常俊さんは、「私の将来」と題して、大切にし ている趣味に思いを乗せて、将来のことを語ることができました。9年の水上さんは、「ドラえもんか ら学んだこと」と題して、親切でいることの大切さ、勇気をもつことの大切さについて学んだことを 流ちょうで美しい英語で語ることができました。渡辺先生の指導のもと、休憩時間や放課後に練習を 重ねてきた姿は立派でした。同世代の中学生の思いや考えを聞き、自分の立ち位置を確認したり、更 なる広い世界への思いを馳せたりする貴重な体験の場となりました。







【生徒の感想】

・スピーチコンテストを終え、結果的には最悪でしたが、経験的には良かったと思います。最初は全 然やる気がなかったのですが、いろいろな先生、仲間からアドバイスをもらい、気を付ける点で褒 められ、とてもやりがいを感じました。そして、英語ができる自分は、かっこいいなとポジティブ に考え、乗り切ることができました。コンテストを通して学んだことは、英語の4技能もあります が、話し方で抑揚をつけること、関係者の方々への礼儀などです。(りょう)

入賞おめでとうございます!!

◆校内計算コンテスト 優秀賞

7年 浦 凛汰郎 番匠 真白

8年 角 奨征 亀山 芳野 堂前 晴日 常俊明香 和田 志緒莉

◆市読書感想画コンクール 入選

1年 後谷 陸斗 2年 庄田 結翔

3年 水上 しゅり 國友 栄巧

4年 川端 美冬 田谷清真

5年 後谷 愛心 6年 中島 來槻 7年 番匠 真白 8年 角 奨征

9年 川端 健太郎

◆市俳句大会

小学生 佳作 1年 中島 杏桜

佳作 4年 和田 晃太郎 中学生 一位 9年 井上 智也

佳作 7年 辻花 和希

◆県児童硬筆書写作品コンクール

4年 和田 晃太郎 入選

◆子ども習字展 入選

1年 中島 杏桜 2年 川端 晃史 3年 國友 栄巧 4年 川端 美冬 6年 前山 陽菜 5年 新谷 瞳依

7年 番匠 真白 8年 常俊 明香

9年 金田 青龍

◆子ども美術展 入賞

1年 後谷 陸斗 2年 田谷 彩夏

3年 水上 しゅり 4年 田谷 清真

5年 後谷 愛心 6年 中島 來槻 7年 番匠 真白 8年 亀山 芳野

9年 井上 智也 水上 りょう

◆千代女少年少女全国俳句大会 入選

1年 中島 杏桜 4年 川端 美冬 5年 新谷 瞳依 6年 前山 陽菜

- ~お知らせ~ -

- ・亀山様より、野菜をいただきました。給食に 使わせていただきました。ありがとうござい ました。
- ・水上さんからストックのお花を頂きました。 生けられたお花を見て、8年生の生徒が 「わーすごい!きれい。」と歓声を上げてい ました。ありがとうございました。

毎月千田先生の俳句を紹介しています

1月 冬滝を吹き上げ吠ゆる日本海

1月の行事予定

1	金	完全閉庁日
2	土	完全閉庁日
3	П	完全閉庁日
4	月	仕事始め 安全点検
5	火	
6	水	職員会議10:00
7	木	
8	金	始業式 校内書初大会 街頭指導
9	H	
10	П	
11	月	成人の日
12	火	児童生徒集会
13	水	1~9年学力テスト 校内研修15:30 PTA役員会18:00 げんきもりもりチェック~19日
14	木	1~9年学力テスト
15	金	街頭指導
16	土	公民館主催ペタンク大会(午後)
17	日	
18	月	
19	火	ブロック別集会
20	水	校内百人一首大会(5・6限)
21	木	
22	金	英検(7名)16:00
23	±	
24	日	
25	月	集金日 公立高校願書配布
26	火	GTEC・GTECジュニア試験
27	水	定時退校日
28	木	スキー体験学習(5~8年)
29	金	スキー体験学習(5~8年)
30	±	
31	日	